

第6回こもろ草壁塾（文書塾）にご参加ください

こもろ五行歌の会

第6回こもろ草壁塾は文書塾の形式で開催します。テーマは「新派短歌、直文、鉄幹、子規、晶子、啄木」です。焰太先生制作の資料で自習し、先生と文書によりそれらについて語り合う塾です。遠方の皆様も参加しやすい形式ですから、初めての方もこの夏、と一緒に学びませんか。

第6回こもろ草壁塾（文書塾）のご案内

開催日 2022年8月（文書による）
 テーマ 新派短歌、直文、鉄幹、子規、晶子、石川啄木
 参加費用 受講料 3000円（資料代を含む）
 ※資料に同封する現金封筒で納入してください
 定員 50人

わたしは空っぽ
 すっからかん
 だからわたしの中に
 お入りなさい
 知よ美よ歌よ
 西垣一川

～受講の流れ～

- ①申込み締切 6月10日（金）
 fax または e-mail で遊子代表へ
 申込み先 こもろ五行歌の会代表・遊子（田沼まち子）
 fax 0267・23・1884 e-mail macchant@ctknet.ne.jp
 - ②申し込まれた皆様に、第6回こもろ草壁塾の資料を郵送します（8月予定）
 - ③資料にて自習し、はがき、封書等で先生に質問・意見・感想などを提出します
 - ④先生からのお答えをいただきます
- ※こもろ草壁塾の参加が初めての方や、1回のみ受講も大歓迎です

回数	開催日	講義あらすじ
第1回	2016.8.6	詩歌という芸術 思いと感性、人の内面の構造、思うということ、感性無限ということ
第2回	2017.8.12	古代歌謡 日本最初の詩(うた)に学ぶ 漢字仮名を読む
第3回	2018.8.11	万葉集 人麻呂を中心として 古今集
第4回	2019.8.10	新古今集 和泉式部、西行、定家、為兼
第5回	2021.8	芭蕉 蕪村、一茶
★第6回	2022.8	新派短歌 直文、鉄幹、子規、晶子、石川啄木
第7回	未定	啄木つづき 口語歌、自由律の流れ
第8回	未定	世界の詩歌 シェイクスピア、バイロン、ハイネ、ゲーテ、李白
第9回	未定	個性ということ 自己表現、感性無限を貫きながら思いで包みきる。思いから真、真から信へ
第10回	未定	歌は芸術と思いの統合 その他、9回目までの質問、疑問を集め、これを検討する

※第7回目以降の日程については、今後検討を重ねてまいります。

第10回目には、受講者の皆様が一堂に会してお祝いすることを目指しています。